

MIDTERM BUSINESS POLICIES

中期経営方針

当社グループは、従来、中期経営方針の年限を区切らない形で提示し経営していましたが、環境変化を踏まえ、大幅なアップデートを行いました。今後は単年度ごとに見直しを行うローリング方式とし、収益・営業利益の計画も含めて、アップデートしていきます。

2020年9月期より「ドメインの拡張」を中期テーマに置き、各事業の拡張を推進していきます。あわせて、事業セグメントの名称も中期テーマと合致したものに變更しています。また、中期経営方針においては、新たな事業セグメントへの拡張も検討していきます。

中期テーマ



セグメント名称の變更

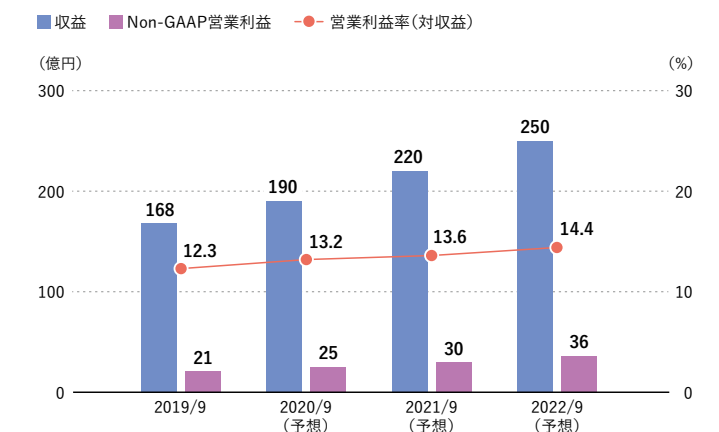


中期経営方針(ドメインの拡張)全体像



3ヵ年計画

新たな事業セグメントへの
拡張を行いつつ、
収益拡大による増益での
成長を目指す



デジタルマーケティング事業

基本方針

新市場の開拓による
オーガニック成長
＋
電通グループ各社との
協業の促進を目指す

オン・オフでの統合デジタルトランスフォーメーションの推進



デジタル広告運用力

マス広告、販売促進
アナリティクス
CX、EC、CRM運用

- デジタル領域での両社の専門性、強みを活用
- オン・オフ統合でのデジタルトランスフォーメーション推進に向け今後さらに増員

電通グループ各社との協業の促進により
業界全体のデジタルトランスフォーメーションを推進する

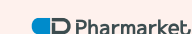
メディアプラットフォーム事業

基本方針

GANMA!への
先行投資はピークを超え、
各新規事業への投資が
収益に貢献しつつある中、
今後は各社の強みを相互に持ち寄り
グループALLとしての成長力を磨く



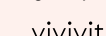
さまざまなジャンルのオリジナルマンガを200作品以上掲載しているマンガアプリ「GANMA!」を運営



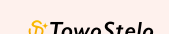
調剤薬局と服薬治療患者をつなぐ、対人業務サポートシステム「Sentry」を運営



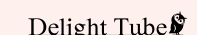
社会貢献プラットフォーム「gooddo」を運営。非営利団体・非政府組織に対する広報の支援およびコンサルティングを提供



全国のクリエイターが50万点以上の作品を投稿している、日本最大級のクリエイターマッチングサービス「VIVIVIT」を運営



育児支援デジタルメディア「ベビフル」や育児領域におけるECサイトを企画・運営



フィンテック、不動産テックなどのデジタルテクノロジーを活用したビジネストレンドをわかりやすく伝えるライフスタイルマガジン「BITDAYS」を運営



スマホゲームアプリおよび広告プロダクトを開発



新規事業の開発およびインキュベーションサポート事業を展開

事業別戦略：デジタルマーケティング事業

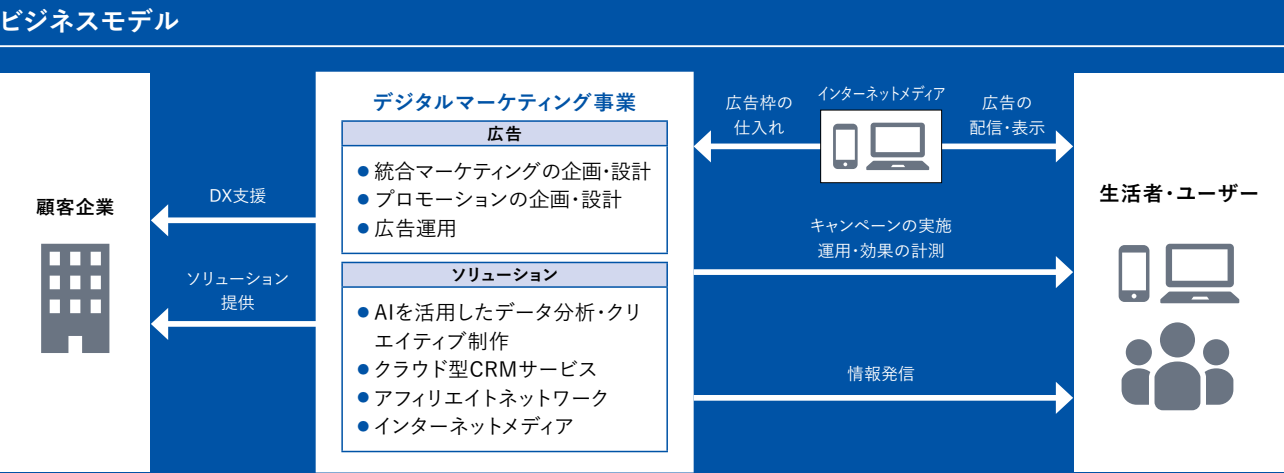
インターネットを活用した、包括的なマーケティング支援サービスを企業向けに展開しています。インターネット広告の販売をはじめ、クラウド型CRMサービスやアフィリエイトネットワークなどのマーケティングプラットフォームを運営し、データソリューション領域へと事業を拡張しています。

機会

- 産業全体におけるDX（デジタルトランスフォーメーション）の進展
- 電通グループとの提携による競争優位性の確立

課題

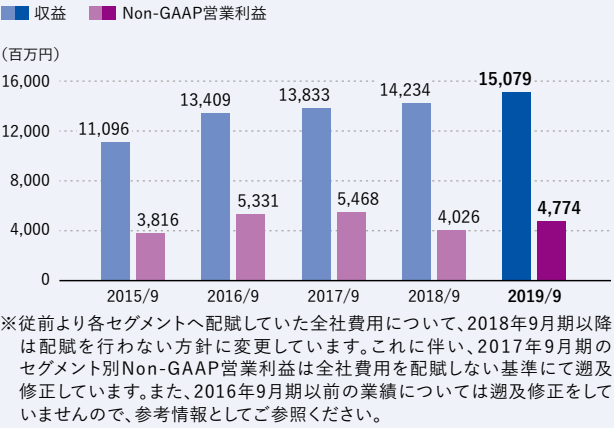
- マーケティング手法の高度化・専門化
- オンライン・オフライン広告の統合マーケティングに関する人材の確保



2019年9月期の概況

- 主要子会社であるセプテーニ、Septeni Japanが新たな経営体制での事業運営を開始
- 国内市場におけるブランド広告市場の開拓が進み、顧客数および大型顧客の出稿が順調に増加
- 海外市場では北米地域およびアジア圏において低調な推移となり、東南アジア子会社のLion Digital Global LTDにかかるのれん等の減損を計上。立て直しを図るため、経営体制の変更と拠点の選択と集中を実行
- 電通グループが取り扱うデジタルマーケティング案件の広告運用の支援や、ナレッジ、テクノロジーの提供などが計画どおり進捗し、収益拡大に貢献

収益・Non-GAAP 営業利益

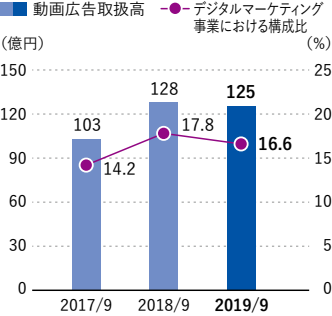


今後の戦略

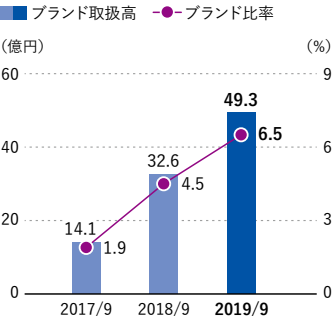
企業のデジタルシフトを背景に成長を続けてきたインターネット広告市場は近年、GAFAを中心とした米国系巨大プラットフォーマーの技術進化によって、ある種の分岐点を迎えています。特に大きな変化は、プロモーション効果の最大化を目的とした広告の設計・運用の領域で、データ活用や自動化が進展していることです。

当社を含む主要なデジタルエージェンシーは、今後はデジタルマーケティングを進化させたい顧客企業のニーズに高い精度で対応できるように、社内の資産を組み合わせて組織的能力を高め、再構築させる必要があると捉えています。このような流れの中で、当社ではまず、電通グループとの業務提携を推進し、業界の中でより優位なポジションを確保しつつ、オンライン・オフライン広告を統合した統合マーケティング提案を進めていきます。また、データ・ソリューション領域への拡張を加速させることで、顧客企業が求めるDXの推進を実現できるパートナーとしての存在を確立していきます。

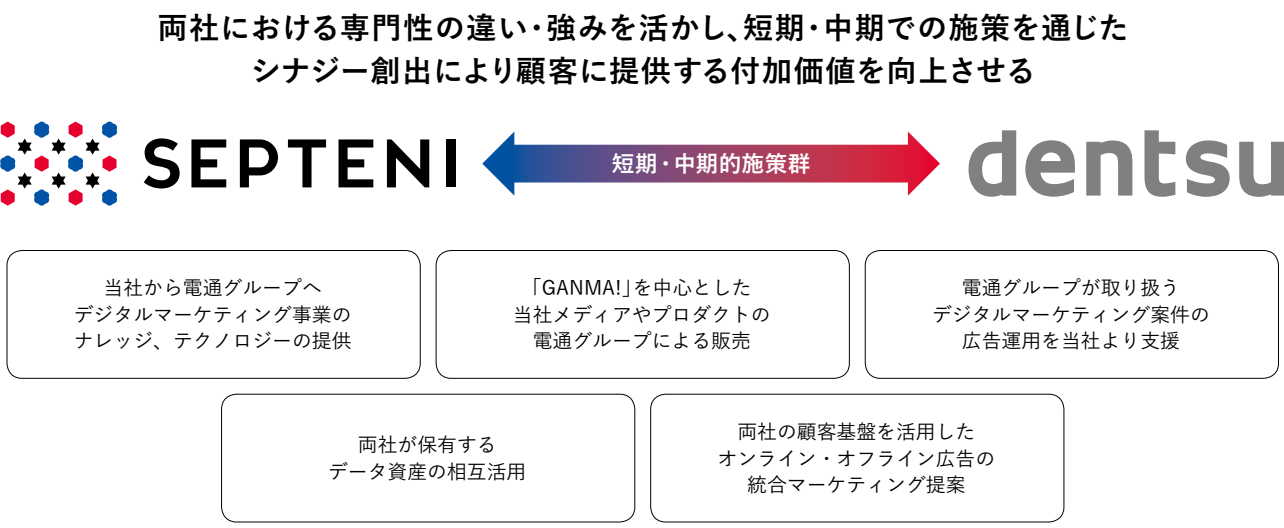
動画広告取扱高



国内ブランド広告取扱高



電通グループとの資本業務提携における具体的施策



データ中心のマーケティング手法で顧客企業に便益を提供

清水 雄介 Yusuke Shimizu
株式会社セプテーニおよびSepteni Japan株式会社 代表取締役社長
グループ執行役員
2006年、株式会社セプテーニに新卒で入社。2018年、グループ執行役員に就任（現任）。
株式会社セプテーニおよびSepteni Japan株式会社の代表取締役社長に就任（現任）。

近年になって多くの企業は、社内で蓄積してきたデータを活用するためにIT基盤を整備しています。しかし、その基盤をマーケティングに活用し、成長の確かな果実を得ているという企業はまだ少数です。これに着目し、私たちは2020年9月期より、データを中心としたマーケティング手法によって、顧客企業に明確な便益を提供していく考えです。

事業別戦略：メディアプラットフォーム事業

自社IP(知的財産)の企画・開発を目的としたマンガ家の育成・支援と、専属作家によるオリジナル作品を中心に構成されたマンガアプリ「GANMA!」を運営しています。このほか、社内ベンチャーから生まれた新規事業として採用プラットフォーム事業、社会貢献プラットフォーム事業、育児プラットフォーム事業などを展開しています。

機会

- マンガアプリ市場の拡大
- 「GANMA!」を含めた各新規事業の成長

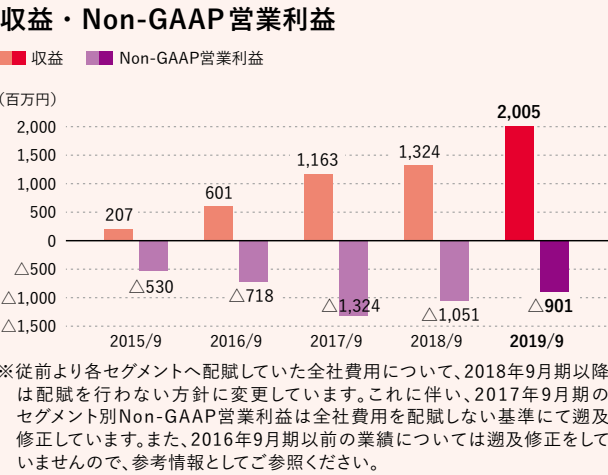
課題

- 競合サービスの市場への参入による競争激化
- 外部環境に左右されないユーザーとのエンゲージメント形成



2019年9月期の概況

- 「GANMA!」の累計ダウンロード数は2019年9月末時点で1,300万件を超え、月間ページビュー数は26.1億PVを記録
- 「GANMA!」のメディア価値増大が寄与し、ブランド広告市場の開拓が進む
- 2018年12月にはアプリのメジャーアップデートを実施し、完結したオリジナル作品と、一部調達している外部IPが読み放題となる月額制のサブスクリプションサービスを本格開始
- ブランド広告、サブスクリプション課金の拡大によりトップラインが伸長し、赤字幅が縮小
- その他新規事業の収益拡大も進む

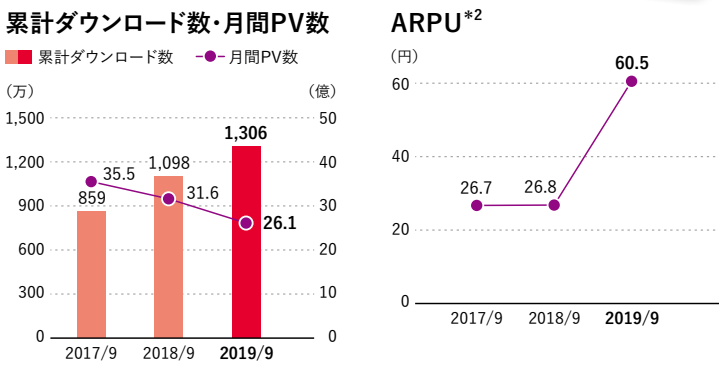


GANMA! について

自社で育成した作家の作品を中心に
オリジナル新作マンガを無料で楽しむことができるマンガアプリ

(2019年9月末時点)
アプリ累計ダウンロード数：1,306万DL
月間PV数：26.1億PV
掲載作品数：224作品
連載作品数：113作品
サブスクリプション対象作品数：111作品*1
主な収益源は広告販売とサブスクリプション
累計49作品89巻を書籍化

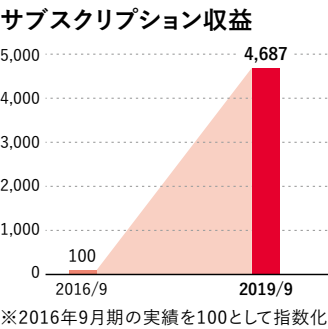
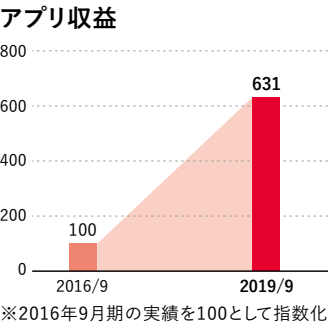
*1 掲載作品数のうち外部作品を10%前後掲載



*2 ARPU=マンガコンテンツ事業の収益(広告・課金・IP収益など)÷MAU(月間のアクティブユーザー)

今後の戦略

事業を取り巻く環境として、ソーシャルゲーム広告市場の減退による広告出稿の減少や、また、アプリ事業者の乱立などが起きています。「GANMA!」においては、広告収益に次ぐ第2の収益の柱としてのサブスクリプションモデルの導入、大型アップデートでのUI/UXの改良によるアプリ継続率の向上や、新規のユーザーにご利用いただきやすいプロダクトづくりに着手しています。2020年9月期においては、当社のオリジナルIPをアプリ外に展開することで、顧客企業のコミュニケーション戦略をより強力に支援していきます。また、提供開始から拡大基調が続くサブスクリプションサービスに加え、読者が応援したい作品に対しギフトिंगができるサポート機能も始まり、このようなマネタイズ手法のさらなる多様化を図ることによる、収益拡大を目指していきます。



GANMA!を通じて、数多くの優れた作品を生み出し、
産業全体をエンパワーしていく

岡田 健史 Takefumi Okada

コミックスmart株式会社 取締役
グループ執行役員

2003年、株式会社セブテニーに新卒で入社。2018年、コミックスmart株式会社の取締役に就任(現任)。2019年、グループ執行役員に就任(現任)。

日本が世界で確かな存在感を示すマンガ産業、それを支えるマンガ家を取り巻く環境には、自らの作品を世の中に発信する機会が少ない、またその収入も十分でないといった課題があります。「マンガ家を子どもたちの憧れの職業にすること」が当社が創業より掲げるミッションであり、我々の事業が成長することで、その産業課題の解決に貢献できるとの確信を持っています。

「GANMA!」を通じて、マンガというIP(知的財産)の源泉から数多くの優れた作品を生み出し、マンガ家の皆さま、そして産業全体をエンパワーしていければと考えています。

